

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公表番号】特表2013-509471(P2013-509471A)

【公表日】平成25年3月14日 (2013.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-013

【出願番号】特願2012-535766(P2012-535766)

【国際特許分類】

C 0 8 J 3/22 (2006.01)

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 K 9/02 (2006.01)

C 0 8 C 1/14 (2006.01)

B 6 0 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 J 3/22 C E Q

C 0 8 L 9/00

C 0 8 K 9/02

C 0 8 C 1/14

B 6 0 C 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月25日 (2013.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の連続する工程を含むことを特徴とする、シリカ/合成ジエンエラストマーマスターバッチの製造方法：

- ・シリカを少なくとも 2 価の金属元素でドーピングする工程；
- ・得られたドーブシリカの少なくとも 1 種の水中分散液を調製する工程；
- ・合成ジエンエラストマーラテックスを前記水性ドーブシリカ分散液と接触させ、これらと一緒に混合して凝固物を得る工程；
- ・凝固物を回収する工程；および、
- ・回収凝固物を乾燥させてマスターバッチを得る工程。

【請求項 2】

前記合成エラストマーラテックスが、スチレン/ブタジエンコポリマー即ちSBRのラテックスである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記合成エラストマーラテックスが、エマルジョン中で調製したSBRである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

シリカが、沈降シリカである、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記金属元素が、アルミニウムである、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

下記の条件の 1 つを満たす、請求項 5 に記載の方法：

(i) 配合物pHは3.5と5.5の間であり、シリカのアルミニウムドーピング量は0.5質量%以上である；

(ii) 配合物pHは5.5以上であり、シリカのアルミニウムドーピング量は $(2 \times \text{pH} - 10)$ 以上である。

【請求項 7】

前記 2 つの分散液を互いに接触させるときのシリカの量が、30phrと100phrの間の量である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に従って製造した少なくとも 1 種のシリカ/合成ジエンエラストマーマスターバッチをベースとするゴム組成物。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の少なくとも 1 種のゴム組成物を含むタイヤまたは半製品。